

『戦後初期コア・カリキュラム研究資料集』

推薦します

筑波大学名誉教授 山口 満

コア・カリキュラムは、戦後初期における民主主義教育の理念に立つ教育改革運動において、その先駆となる重要な役割を果たした。

その理論と実践は、日本のカリキュラム改革の歴史の中に燦然と輝いており、現在の地点からみても、示唆に富む貴重な知見を提供しており、実に魅力的な内容を有している。

現在、我が国の教育界では、教育研究における理論と実践の往還を図り、その成果に基づいて、実践的な指導力を育む教員養成の改善や教師教育の高度化を図ることが喫緊の重要な課題となっている。「戦後初期コア・カリキュラム研究資料集」が、こうした教育研究と教員養成、教師教育の課題に的確に応えることが出来る最適の研究、教育のための資料として広く活用されることを期待し、推薦する次第である。

コ	ア	・	カ	リ	キ	ュ	ラ	ム	と	そ	の	運	動	の	歴	史	的	な		
意	義	は	、	主	に	、	以	下	の	よ	う	な	5	つ	の	点	に	求	め	
ら	れ	る	。	「	研	究	資	料	集	」	に	所	収	さ	れ	て	い	る	特	
色	あ	る	実	践	例	の	分	析	や	比	較	を	通	し	て	、	こ	れ	ら	
の	点	に	つ	い	て	具	体	的	に	検	討	し	、	そ	の	成	果	や	限	
界	、	問	題	点	の	所	在	を	突	き	止	め	、	そ	の	後	に	残	し	
た	課	題	を	明	ら	か	に	す	る	こ	と	が	、	カ	リ	キ	ュ	ラ	ム	
改	革	の	た	め	の	理	論	的	、	実	践	的	な	研	究	に	未	来	へ	
の	展	望	を	拓	く	こ	と	に	な	る	。									
1	．	「	三	層	四	領	域	」	論	に	見	ら	れ	る	よ	う	に	、		
カ	リ	キ	ュ	ラ	ム	の	全	体	構	造	の	在	り	方	を	考	え	る	た	
め	の	視	点	と	実	際	の	形	態	を	明	ら	か	に	し	た	。			
2	．	「	日	常	生	活	課	程	」	「	実	践	課	程	」	の	理	論		
と	実	際	の	形	態	を	示	し	、	「	教	科	外	活	動	」	や	「	特	
別	活	動	」	の	本	質	に	関	す	る	示	唆	を	与	え	た	。			
3	．	研	究	者	と	実	践	者	と	の	協	働	に	よ	る	カ	リ	キ		
ュ	ラ	ム	開	発	研	究	の	モ	デ	ル	を	示	し	た	。					
4	．	地	域	の	特	色	や	学	校	の	実	態	に	対	応	し	た	特		
色	あ	る	、	個	性	的	な	カ	リ	キ	ュ	ラ	ム	開	発	を	行	っ	た	。
5	．	「	問	題	解	決	学	習	」	の	理	論	を	支	え	る	実	践		

的 な カ リ キ ュ ラ ム 形 態 を 開 発 し た 。